

# 取扱説明書

INSTRUCTION MANUAL

FOR

残圧排出弁

V3000

製品をお使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

特に安全に関する記述は、注意深くお読みください。

この取扱説明書は必要な時にすぐ取り出して読めるように大切に保管しておいてください。



シーケーディ株式会社  
CKD Corporation

## 本製品を安全にご使用いただくために

本製品を安全にご使用いただくためには材料、配管、電気、機構などを含めた空気圧機器に関する基礎的な知識（日本工業規格 JIS B 8370 空気圧システム通則に準じたレベル）を必要とします。

知識を持たない人や誤った取扱いが原因で引き起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。

お客様によって使用される用途は多岐にわたるため、当社ではそれらすべてを把握することができません。ご使用条件によっては、性能が発揮できない場合や事故につながる場合がありますので、お客様が用途、用法に合わせて製品の仕様の確認および使用法をよく理解してから決定してください。

本製品には、さまざまな安全策を実施していますが、お客様の誤った取扱いによって、事故につながる場合があります。そのようなことがないためにも、必ず取扱説明書を熟読し内容を十分にご理解いただいたうえでご使用ください。

シーケーディ の製品をご採用いただきありがとうございます。

シーケーディ の製品は全て厳しい品質管理のもとで造られていますから安心して  
ご使用ください。

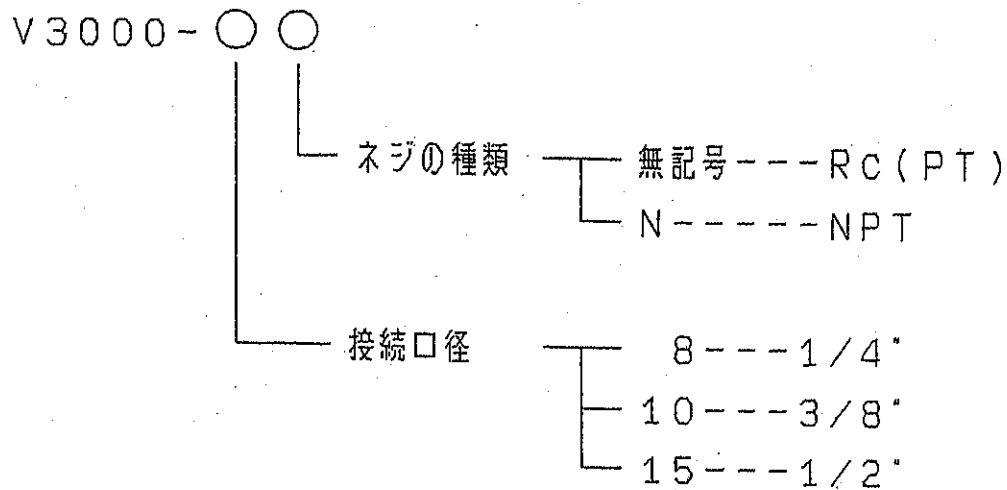
シーケーディ の残圧排出弁をより効果的にご使用いただくために取付上、保守上の  
注意事項を列記しましたのでご一読ください。

## 目 次

|    |          |   |
|----|----------|---|
| 1. | 形番の見方    | 2 |
| 2. | 取付上の注意事項 | 2 |
| 3. | 保守上の注意事項 | 3 |
| 4. | 消耗部品リスト表 | 3 |

## 1. 形番の見方

形番



## 2. 取付上の注意事項

- 2-1 エアの流れが、残圧排出弁プレートカバー ⑤ についている矢印の方向になるように取付けてください。
- 2-2 残圧排出弁の接続口径が、エア配管より小さいものの使用は避けてください。
- 2-3 周囲温度が60℃以上になる場所での使用は避けてください。
- 2-4 使用圧力が、1.0MPa 以上にならないようにしてください。
- 2-5 分解掃除の際、部品が取りはずせるようにボトムプラグ ⑮ 下側60mm以上のスペースをとっておいてください。
- 2-6 スパッタ雰囲気中で使用する場合は別途相談ください。
- 2-7 直射日光が当たる場所での使用は避けて下さい。

## 3. 保守上の注意事項

- 3-1 ノブ ① をエアの流れと平行な位置にすることにより入口側から出口側にエアが流れ、ノブ ① をエアの流れと直角方向の位置にすることにより、出口側のエアが排出口から排出されます。
- 3-2 排出口にはサイレンサ取付け用の管用テーパネジ (RC3/8) が切っています。  
サイレンサ以外は取付けない様にしてください。
- 3-3 サイレンサの取付けは3N・mを目安に締め付けて下さい。(人間の手で締め付ける程度)
- 3-4 多量のエアが漏れる場合は、ソフトパッキン ⑨ ⑩ ミニYパッキン ⑦  
Oリング ⑭ の傷等を調べてください。  
傷がある場合は部品を交換してください。
- 3-5 分解の手順  
a) 残圧排出弁へのエアの供給を止める。  
b) ボトムプラグ ⑮ をはずし、Oリング ⑭ を取りはずす。  
c) ロッド ② をはずしてノブ ① カム ③ を取りはずして  
スフ°ール ⑧ を下から抜く。

## 4. 消耗部品リスト表

| NO               | 部品名     | 部品図番      | 数/台 | 備考 |
|------------------|---------|-----------|-----|----|
| ⑦<br>⑧<br>⑨<br>⑩ | スフ°ール組立 | F4-550152 | 1   |    |
| ⑭                | Oリング    | F4-550055 | 1   |    |

